

No.6

グラフデータベースを活用した組織内での情報共有を円滑にするシステム 「Oudan Sharing」の実証実験

合同会社大人検索



提案の背景

今日の社内情報の収集プロセスは非効率的なものであり、
結果として社員は平均で業務時間の20%を情報収集に費やしている

目的達成に必要な情報が何かを社員が分かっていないことが課題であり、必要な情報を逐一提供する推薦システムが求められている

トライアル概要

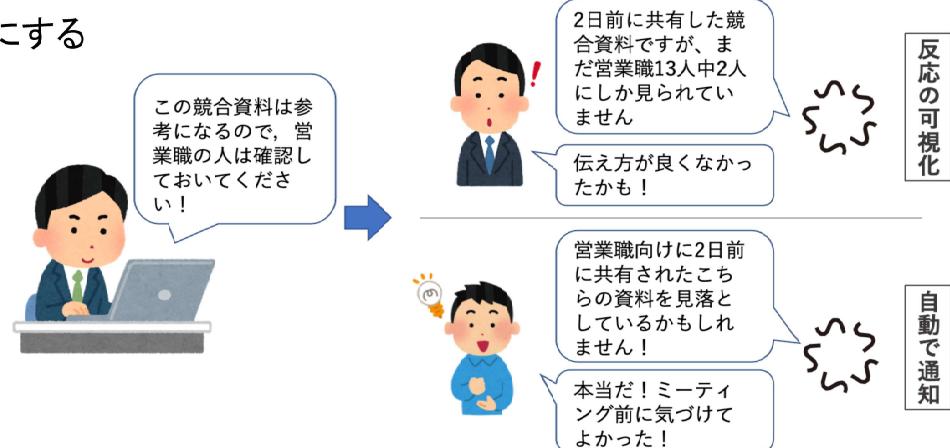
目的:

社内のURL共有を円滑にすることにどの程度の価値があるかを明らかにする

実施内容:

共有したURLに対する反応を可視化し、未反応の共有相手に自動で通知するシステム「Oudan Sharing」を開発

メンバーが20名以上いるつくば市のITベンチャー企業にて1ヶ月程度利用してもらい、フィードバックを元にシステムを改善、トライアル期間中に再度利用してもらう



期待される効果・実現する未来社会

社内情報の収集作業を大幅に改善することで
高付加価値の専門技能の発揮に専念できるように

誰もが各自にとって価値ある情報を常に入手することで
より良い選択・人生を選べる社会の実現

